

ゆいだより



<浜私幼絵画展〜だるまちゃんてんぐちゃん〜>

絵本を見たり、イメージしたりしながら、だるまちゃんにかぶせたい帽子を作りました。最初に下書きをし、それを見ながら画用紙や身近な素材を組み合わせました。毛糸やストローなどの素材を使って、自分で試したり工夫したりしながら、たくさん素敵な帽子が出来上がりました。

<大鍋>

合宿の時のカレー作りを思い出しながら、大根のいちょう切りに挑戦しました。包丁を使うことに「ドキドキする〜!」と少し緊張しながらも、猫の手を意識して真剣にいちょう切りをする姿が見られました。完成した豚汁を食べながら、「これは僕が切った大根かな?」「たんぼぼさんがちぎってくれた白菜もあったよ」などと、友達と一緒に嬉しそうに話していました。みんなで作った豚汁に大喜びで、たくさんおかわりをしていました。自分たちで調理することで食べ物に対する興味関心にもつながります。

<ごっこ遊びに向けて>

子どもたちと話し合っ、「水族館」をテーマにいろいろな準備を進めてきました。イルカショー・クイズ・お土産屋などいろいろなコーナーに分かれ、グループの友達と一緒にどんなものが必要かアイデアを出しながら作りました。自分の思いを伝えたり、友達の思いを聞いて受け入れたりしながらみんなで協力して作っていました。



<節分>

墨と絵具を使って鬼の絵を描きました。怒っている鬼、泣いている鬼など、自分のお腹の中にある鬼を考えながら描いていました。いつもより大きな画用紙にダイナミックに描く姿が見られ、個性豊かな鬼の絵が完成しました。豆まき会では、自分のお腹の中にある鬼を退治できたようです。これからの園生活の中でも、生活態度を改めたり見つめ直したりして意識しながら過ごせるようになっていきます。

<リリアン編み>

冬の遊びに興味をもち、毛糸を使ってリリアン編みでこまの袋を作っています。「難しそうだなあ」と言っていた子も、保育者と一緒に行ったり友達にやり方を教えてもらったりする中でコツをつかみ、自分でできるようになりました。思うように進められずに諦めそうになる姿も見られますが、励ましたり頑張る姿を認めたりし、最後まで取り組めるようになっていきます。

<1月誕生会>

しり文字遊びをしました。誕生児がお尻で描いた文字をみんなで当てるゲームです。お尻の動きが面白くて笑ったり、何の文字なのかみんなで考え、わかると大喜びしたりしていました。平仮名一文字だったり、二文字の単語だったり、いろいろな問題に挑戦し、楽しんでいました。